



西室常務理事(右)と塚原町長
同法人との協定締結は本町が県内で9件目

災害時の物資供給に関する協定を締結

4月21日(金)

本町とNPO法人コメリ災害対策センターの間で、「災害時における物資供給に関する協定」を締結しました。

この協定により、地震や風水害などの災害発生時や災害発生の際がある場合に、ブルーシートや飲料水などの物資を迅速かつ円滑に被災地に供給することが可能になります。

今後は同法人と連携し、災害時だけでなく平常時の防災訓練など、町民の皆さんの防災意識の啓発にも取り組んでいきます。



藤原専務(右)と塚原町長
今年度も取組を推進していきます

(株)藤原建設にJ-クレジット販売の証明書を交付

4月14日(金)

二酸化炭素排出量の削減に取り組む(株)藤原建設と2月にJ-クレジットの売買契約を締結。証明書を交付しました。

本町は町有林の整備を進める中で、間伐により整備された二酸化炭素の吸収量をクレジットで数値化して売買取引可能な形にする取組を令和2年度から実施しています。

今回の(株)藤原建設との取引により、本町が令和4年度に保有していたJ-クレジットは完売となりました。



会社ホームページ

企業版ふるさと納税 企業紹介

4月14日(金)

(株)エイエム建設コンサルタント
代表取締役 安達和久様
寄附額100万円

同社は、平成21年に創業。受託環境の整備と、信頼される技術の提供を第一義に経営されています。

「島根の豊かで美しい自然と融合した、未来志向の公共インフラ創造企業」を合言葉に島根から全国へ事業展開を目指し、測量・設計のICT化による生産性向上、最新3D設計による共感される成果の提供など、技術力の向上と充実を図られています。

魅力ある職場で女性の皆さんにも進んで参加いただける会社を目指しており、令和3年1月には飯南事務所を開設し、地域に密着した業務に取り組まれています。



管理職から新規採用職員まで多くの教職員が受講

着任した教職員向けの研修を開催

4月14日(金)

今年度、町内小中学校と飯南高校に着任した教職員を対象に、新任教職員研修を開催しました。

本町では「ふるさと飯南町を誇りに思い、社会で役立つ学力を身につけ、前に一歩踏み出す力、協働する力を育成すること」を目標に保小中高一貫教育を実施。重点的に取り組むキャリアパスポートの活用やICT教育の実践例、まちの観光資源や文化などを説明しました。

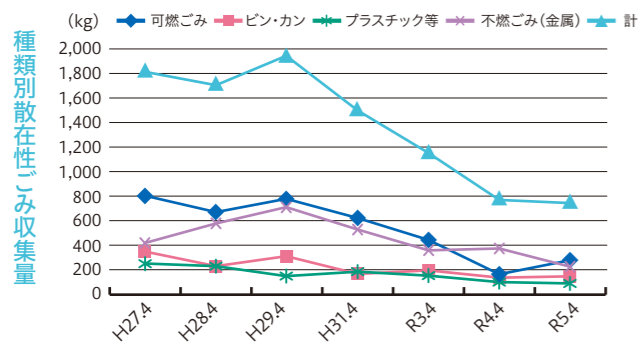
今後は、教職員の一人一人が目標の達成を意識し、授業などに取り組みます。

ごみの出し方のお願い

- いつも大変な分別に、ご協力ありがとうございます。
- ①資源ごみになる「食べ物・飲み物が入っていたビン・カン」はきれいに洗って、フタを外して出しましょう。
 - ②飲み物の入っていたカンは、なるべく資源ごみとして出しましょう。
 - ③指定袋には必ず名前を書きましょう。
- 詳しいごみの出し方については、「ごみ分別冊子」をご確認ください。(いいしクリーンセンターHPにもあります)

問合せ いいしクリーンセンター ☎72-9217
住民課 ☎76-2213

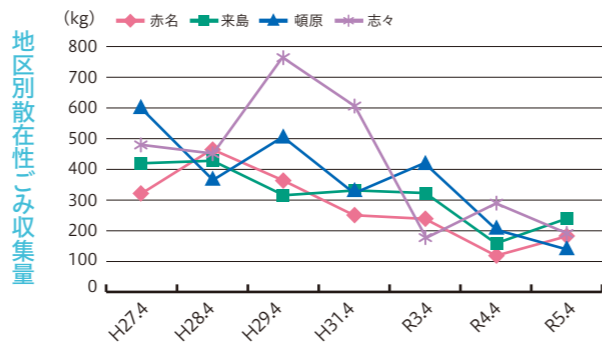
令和5年度散在性ごみ収集活動集計表



令和5年度の特徴 今年から種別を変更しています。ビン・カンを一括して集計し、不燃ごみ(主に金属類)、新たに「プラスチック等」を単独で集計しています。今後も自治会において、美しい町づくりへのご理解、ご協力をお願いします。

ごみ収集不可理由集計表

収集できない理由	件数
氏名の記載なし	65
直接持ち込みが必要	18
袋の間違い	19
ごみの出し方の間違い	798
ごみ袋を2重にしている	4
容量を超えている	51
生ごみの水切不十分	5
その他	54
合計	1,014



まちの魅力伝える書籍「余白の中で」完成披露

4月16日(日) 21日(金)

4月16日(日)、書籍「余白の中で」の完成を記念してトークイベントを開催しました。

記事を執筆した町民ライター古賀崇真さん(志津見)や、プロのライターなど書籍制作に携わった3人が、それぞれの立場で町の魅力を紹介。

古賀さんは「自分の文章が本になるのは初めて。私の住んでいるのは素敵なまちだよと紹介したい」と話しました。

4月21日(金)には、塚原町長と記事執筆した町民ライターを代表し、大上祥子さん(角井)、古賀崇真さんが丸山知事を訪問。書籍の完成を報告し、どんな人に読んでもらいたいかなど本に込めた想いを知事に伝えました。

書籍を受け取った丸山知事から「きれいな風景がたくさん掲載されていますね。行ったことのないところもあるので、訪れてみたいです」と感想をいただきました。

書籍「余白の中で」は町内2カ所の道の駅、全国の書店、Amazonなどのオンラインショップで販売。



執筆した文章に込めた想いを丸山知事に伝える大上さん(写真左)



トークイベントでまちの魅力を文章で伝える楽しさ、難しさについて語る登壇者